

# 週報 太田中央ロータリークラブ

2016年11月11日（金）通算第1159回 通常例会



会長挨拶

会長 大谷 祐三

11月に入りました。すでに年末の繁忙期の臨戦態勢に入った商店や企業も多いのではないのでしょうか。当社も年末の給与や賞与、年末調整など計画を立て終わったところです。先日の8日の日に10クラブのゴルフコンペが開催され幹事やパスと会長はじめご参加いただきました皆さんありがとうございました。



昨日世界を揺るがす番狂わせのアメリカ大統領選挙が行われ、なんとドナルドトランプ氏が接戦を制し当選いたしました。一説にはアメリカの中間層が変化を望み、隠れトランプが増大した結果であると論評している政治評論家もいました。

トランプ氏が今まで主張したことについて触れたいと思います。

トランプ大統領が誕生して変わるものとして自由貿易があります。もしトランプ氏がこれまで主張してきた通商政策を実施するならば、米国と世界各国とのビジネス関係が数十年来なかったほど大きく変わることになる。米国・メキシコ・カナダが交わっている北米自由貿易協定（NAFTA）などが米国の失業につながっていると批判してきたトランプ氏は、複数の既存の通商協定から離脱すると主張してきた。世界貿易機関（WTO）から離脱する可能性にさえ、言及してきたと思われます。企業の海外流出、特にメキシコへの流出を阻止すると公約してきたトランプ氏は、輸入関税を支持し、中国には45%、メキシコには35%を課す考えも示している。

気候変動に関してトランプ氏は、気候変動対策のために2015年12月に195カ国が締結したパリ協定を「キャンセル」として発言しています。さらに、国連の気候変動対策計画のすべてに対する米国の拠出金を停止すると述べています。ひとつの国が単独でパリ協定を破棄することはできないが、米国が離脱したり、バラク・オバマ大統領が導入した国内施策を取りやめたりすれば、協定の実効性に大きな打撃となると書いてありました。トランプ氏は、

◇例会場 ダニエルハウス 太田市飯田町895 TEL0276-47-1222  
◇例会日 金曜日 12:00~  
◇事務局 〒373-0853 太田市浜町3-6 太田商工会議所会館4階12号室  
TEL0276-48-8231 FAX0276-48-8232  
Eメール ota-chuo@rid2840.jp

会長 大谷 祐三  
幹事 鈴木 孝史  
クラブ広報委員会  
委員長 栄井 孝広  
副委員長 田村 政一

化石燃料の採掘拡大、規制緩和、「キーストン XL パイプライン」と呼ばれるカナダと米国との間の石油パイプライン敷設を支持している。

国境閉鎖については移民対策には盛んに強硬姿勢を示してきたトランプ氏だが、立場を繰り返し修正してきたため、最も大胆な主張を本当に実施するつもりか、あるいは本当に実施できるのかどうか、はっきりしない。出馬を宣言すると同時に、トランプ氏はメキシコとの国境に壁を建設し 1100 万人の不法移民を強制送還すると公約した。それ以降、送還するのは米国に暮らす「何百万もの」犯罪者で、他の未登録の移民については後日手を打つと主張を和らげた。選挙戦の最後の最後まで、国境の壁はメキシコに費用負担させると主張を変えなかったが、メキシコを訪問した際には支払いについて言及しなかった。また「ムスリム（イスラム教徒）全員の完全な米国入国禁止」を宣言したが、後にこれは提案であって政策ではないと発言を修正している。代わりに特定の国の出身者に対する「非常に厳しい」審査を提案しているが、特定の国がどこかは言明していない。

北大西洋条約機構（NATO）についてトランプ氏は NATO について、時代遅れな存在で、加盟国は米国の気前の良さに感謝していないと批判してきた。米国はもはや、相応の報酬を受けなければ欧州やアジアの国々を守るための費用負担はできないし、相手国が費用を分担しなければ米軍は引き上げる考えを示している。ほとんどの NATO 加盟国が国内総生産（GDP）比 2% 以上の国防費負担という目標に達していないことは、米政府がかねてから問題視してきたもので、トランプ氏はある意味でそれをあえて口にしているに過ぎない。しかし、60 年前から米外交政策の礎石だった NATO から、トランプ氏は遠ざかるつもりではないかと複数の専門家が指摘している。

ロシア問題についてトランプ氏は、ロシアのウラジーミル・プーチン大統領は強力な指導者だと称え、良好な関係を築きたいと発言。自分ならば、プーチン氏との緊張関係を緩和できるはずだと主張してきた。これが具体的に何を意味するのかはほとんど言及していないが、過激派勢力のいわゆる「イスラム国」（IS）掃討のため共同戦線を張りたいという意向は示している。その前にはロシアが「道理をわきまえた」相手かどうか確認するつもりだというトランプ氏は、プーチン氏はヒラリー・クリントン氏やオバマ大統領よりも自分のことを尊敬するはずだと自信を示している。

（英語記事 US election 2016 results: Five ways a Donald Trump presidency changes the world）

政治経験のない、公的団体の長の経験もない人と言われている方がどんな強権政治をやるのか、強くて儲かるアメリカの為に誕生したともいえる今後の政治を私たちは注視して行くしかありません。

本日はライラ研修の出席いただきました5名の方々の終了式と茂木ライラ委員長からのライラ研修報告です。本年は川場村にて1泊で開催された模様を聞けると思います。

## 来訪者のご紹介



太田市長 清水 聖義 様



### ライラ研修生へ修了証授与及び報告

社会保険労務士法人 大谷労務	関口 恵太様
社会保険労務士法人 大谷労務	都筑 陽介様
(株)シャルムデザイン	小暮 恭平様
(株)リンクワールド	長谷川 楓 様
(株)ソニアプラン	不破 陵介 様
(株)ソニアプラン	高柳 英弘 様【引率】

## ライラ研修報告



青少年奉仕委員会 委員長 茂木一博

## 1. 報告事項

なし

## 2. 連絡事項

## A. 申し込み・回覧・出欠確認等

①地区大会記念チャリティーゴルフ大会  
のお知らせ

開催日：2017年4月11日（火）

場 所：埼玉国際ゴルフ倶楽部

## ②10RC親睦ゴルフ大会日程変更について（ホスト：太田南RC）

4月4日（火）→ 5月9日（火）に変更（開催場所：鳳凰ゴルフ倶楽部）

## ③例会終了後、理事会を行います。

## B. 分区内の例会変更：館林東

分区外の例会変更：前橋中央

## C. 会報：なし



## 委員会報告



ロータリー財団 委員会「R財団・ポリオ・米山記念奨学寄付者報告」

副委員長 萩原由大



クラブ広報 委員会「ロータリーの友」11月号紹介

委員長 榮井孝広